

出力制御システムの実用化に向けた実証事業に関する説明会開催および公募について（ご案内）

当社は、経済産業省資源エネルギー庁の補助事業である「平成26年度補正予算再生可能エネルギー接続保留緊急対応補助金（次世代双方向通信出力制御緊急実証事業）」へ応募しておりましたが、平成27年6月5日に交付決定通知を受けました。

この実証事業では、再生可能エネルギー（以下、再エネ）を最大限受け入れながら九州本土の需要と供給のバランスを確保するため、需要想定と発電予測を踏まえ、きめ細やかな太陽光発電の出力制御が可能なシステムの早期開発及び実用化に向けた技術を確立するために、実フィールドにおける実証を行うこととしております。

しかしながら、出力制御機能を有したパワーコンディショナーシステム（以下、出力制御機能付PCSシステム）は、現在市販されていないことから、今後開発が必要となります。

このため、当社が開発する出力制御システムに対応した出力制御機能付PCSシステムを実証期間内に開発し、発電事業者設備に設置できることを条件に、実証事業にご協力いただける事業者を募集することとしました。

つきましては、本補助事業に関する説明会開催及び公募を実施しますので、参加を希望される場合は、下記内容をご了承のうえ、申込みをお願いいたします。

〔公募要領〕

1. 主催者	九州電力(株)業務本部（資材）・お客さま本部（配電）・電力輸送本部
2. 公募対象	<p>①PCSメーカー</p> <p>(a)出力制御機能付PCSを製作しており、メーカー補償が可能なこと</p> <p>※PCS（狭義）または出力制御ユニットの片方しか製作していないメーカーは、他メーカーと協調することで上記条件を満たす場合は応募可とする</p> <p>【各容量区分の発電事業者募集数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特別高圧(66kV以上) : 2件程度 ○高低圧(66kV未満) <ul style="list-style-type: none"> ・500kW以上2000kW未満 : 20件程度 ・50kW以上500kW未満 : 20件程度 ・10kW以上50kW未満（低圧全量）: 20件程度 ・10kW未満（低圧余剰） : 20件程度 <p>②配信事業者システムが構築可能なメーカー（66kV未満）</p> <p>(a) 配信事業者として、管理する太陽光発電所の出力制御が可能なこと</p> <p>(b) ①の容量区分のうち、10kW以上50kW未満（低圧全量）と10kW未満（低圧余剰）のみを対象とする</p> <p>【募集数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2社程度（5発電所/PCSメーカー）

3. 説明会 開催日時等	<p>○開催日：平成27年6月16日（火）14：00～16：00</p> <p>○場 所：電気ビル共創館 3階 A会議室 〒810-8720 福岡市中央区渡辺通2-1-82</p> <p>※説明会参加に要する交通費等の費用は、参加者さまのご負担となります。</p>
4. 説明会参加者 募集期間	平成27年6月8日（月） ～ 平成27年6月15日（月）12時
5. 説明会への 参加対象者	<p>○PCSメーカー等</p> <p>※実証事業へご協力いただける太陽光発電事業者や太陽光発電システム施工事業者（EPC等）も同席可</p>
6. 説明内容	<p>○実証事業について</p> <p>○出力制御機能付PCSの仕様内容</p> <p>○応募時の提出資料、応募要件</p> <p>○審査方法</p> <p>○今後のスケジュール</p>
7. 説明会参加 申込方法	<p>説明会への参加を希望される方は、以下の内容について期限内に参加の申込みをお願いいたします。</p> <p>【申込方法：メール】 [メールアドレス] procurement@kyuden.co.jp ※連絡の際は、メールの件名(題名)を必ず「出力制御システムの実用化に向けた実証事業説明会参加申込」とし、出席者全員の「会社名」、「出席者の氏名(ふりがな)」、「所属(部署名)」、「電話番号」、「E-mail アドレス」をエクセル形式で明記し、添付資料として提出をお願いします。</p> <p>【申込期限】 <u>平成27年6月15日(月)12時 必着</u> ※期限を超過した申込みに関しては対応いたしかねますのでご了承ください。 ※会場の定員数(180名)を超過した場合は申込期限の前に締め切らせていただきますので、出来るだけ早めにお申込ください。</p> <p>【問い合わせ窓口】 連絡先：業務本部 流通機器購買グループ TEL092-761-3031（代表）</p>

<p>8. 実証事業への 応募方法</p>	<p>実証事業に応募される方は、以下の内容について期限内に応募の申込みをお願いいたします。</p> <p>【必要書類：各1部】</p> <p>①参加申込書 ※PCS（狭義）または出力制御ユニットの片方しか製作していないメーカーは、協調する他メーカーと責任箇所を決定し、代表者名で申込書を記載すること。</p> <p>②モデルケースにおける見積書（66kV未満） 実証事業へご協力いただく候補発電所における見積書（66kV以上）</p> <p>③登記簿謄本、会社経歴書（会社案内のパンフレット等で可）、有価証券報告書・決算書（最新2年分）、銀行口座振込依頼書、個人情報保護及び情報セキュリティに関する確認書 ※九州電力の登録取引先でない場合のみ</p> <p>④メーカーからの委任状 ※代理店を設置する場合のみ</p> <p>⑤実証事業へご協力いただく候補発電所リスト</p> <p>⑥後述の10. 審査方法における〔技術面〕、〔品質面〕、〔実績面〕の内容が確認できる資料（様式自由） ※提出いただいた上記①～⑥の必要書類については、返却いたしませんので予めご了承ください。</p> <p>【申込書の請求方法】 申込みを希望する場合は、説明会終了後から提出期限日までの間に、下記メールアドレスまでご連絡をお願いします。提出様式を添付して返信させていただきます。 [メールアドレス] procurement@kyuden.co.jp ※連絡の際は、メールの件名(題名)を必ず「出力制御システムの実用化に向けた実証事業申込書請求」としてください。ただし、土日・祝日のお問い合わせについては、翌営業日以降のご対応となりますので、予めご了承ください。</p> <p>【申込方法：郵送】 [郵送先] 〒810-8720 福岡市中央区渡辺通2-1-82 九州電力(株)業務本部 流通機器購買グループ</p> <p>【申込書提出期限】 平成27年7月3日（金）必着</p>
---------------------------	--

9. 実証事業への
応募要件

メーカーとして、高品質・低コストの製品を責任を持って開発・設置できることを参加要件とし、メーカーは以下の①～⑧のすべての要件を満たす必要があります。また、配信事業者システムへの応募を希望するメーカーは、①～⑧に加え、⑨の要件も満たす必要があります。

- ①平成27年12月15日(火)までに出力制御機能付PCSの開発が可能であり、開発した製品及び出力制御に必要なシステム設置が可能なこと。
- ②開発・設置する出力制御機能付PCSについて、メーカー補償が可能なこと。
 - ※ PCS(狭義)または出力制御ユニットの片方しか製作していないメーカーは、他メーカーと協調し、出力制御機能付PCSを製作し、メーカー補償が出来ること。
- ③実証事業へご協力いただける太陽光発電所の候補を確保できること。
 - ※ 応募する容量区分毎に希望件数と同数の候補を確保できること。(実証事業へご協力いただける発電所は、原則として応募先(メーカー)決定時まで確定させる必要があります。)
 - ※ 容量区分毎の希望件数は、原則として5発電所/PCSメーカーを上限とする。ただし、複数の容量区分への申込を可能とする。
 - ※ 発電所は新設・既設を問わないが、平成28年1月15日(金)までに出力制御システムを導入し、実証試験が可能なこと。
 - ※ 晴天時の9時～16時の3日間程度(合計21時間程度)出力制御実証に無償で協力できること(当社からの発電補償は行わない)。
- ④出力制御試験実施時の試験補助・計測・データ提出が可能なこと。
- ⑤実証事業により設置した出力制御機能付PCSは九州電力資産となりますが、4年後に発電事業者へ無償譲渡するため、譲渡までの間、メーカー側で維持・管理が可能なこと。また、譲渡後は発電事業者側で維持・管理が可能なこと。
- ⑥当社社員と日本語で十分意思疎通できる体制を備えていること。なお、この体制は十分な技術レベルを有すること。
- ⑦今回の実証事業を実施するために、十分な財務の健全性が保たれていること。
- ⑧反社会的勢力(暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体またはその関係者、その他反社会的勢力。以下同じ)に該当しない、または反社会的勢力との関係を有しないこと。
- ⑨配信事業者として、管理する太陽光発電所の出力制御が可能なこと。
 - ※ 本実証事業では5発電所/PCSメーカーとするが、今後発生し得る数万件規模の管理が可能なことを検証できるシステムを構築すること。

10. 審査方法	<p>〔技術面〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 当社仕様（出力制御機能付 P C S 仕様、納期など）を全て満足すること。 ○ 当社提示の仕様以外で効率化やコスト削減に資する仕様があれば提示すること。 <p>〔品質面〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 品質管理を確実にできる開発体制とすること。 ○ 障害発生時に速やかに復旧できる体制とすること。 <p>〔実績面〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 当社及び他電力系統へ連系した P C S の納入実績及び予定。 <p>〔条件面 (66kV 未満)〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 500kW 以上 2000kW 未満の容量区分の募集は、配電線への影響を評価するために、同一配電線に連系している複数発電所を候補として確保できるメーカーを優先します。 ・ 500kW 未満の容量区分の募集は、各支社へ分散設置する予定であり、出力制御試験時の対応を考慮し、メーカー毎に設置エリアを指定するため、発電所の候補を複数エリアで確保できるメーカーを優先します。 ・ 容量区分毎の希望件数は、原則として <u>5 発電所/P C S メーカー</u> を上限とする。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 希望件数が募集数に満たない場合は、上記発電所数を超過した件数の選出を依頼する場合もある。 ※ 配信事業者システムの募集は、10kW 以上 50kW 未満（低圧全量）と 10kW 未満（低圧余剰）のみを対象とし、両方の容量区分を合わせて <u>5 発電所/P C S メーカー</u> とする（全量、余剰の片方に偏らないようにすること）。 <p>○ 上記審査に加え、価格審査を含めた総合評価を行い、P C S メーカーを選定します。</p>
11. 審査の実施および結果通知	<p>提出された必要書類に基づき、当社にて参加要件を満たすか否かの審査を公平かつ厳正に実施いたします。その結果は、平成 27 年 7 月中旬頃までに、当社からご連絡すると共に、採択決定した法人名を当社ホームページで公表いたします。また、実証試験完了後、その結果についても法人名と合わせて当社ホームページで公表を予定しております（法人名、実証試験実施件数）。</p> <p>なお、評価基準や評価の経緯等、審査結果の詳細についてのお問い合わせおよび異議申立には応じられませんのでご了承ください。また、公表につきましては当社の判断で実施いたしますのでご了承ください。</p>
12. 情報の取り扱い	<p>○ 個人情報について</p> <p>提出された資料等により、当社が取得した個人情報については、審査および公表資料作成以外の目的には使用いたしません、当社が必要と認める関係者に開示することがあります。</p>
13. その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当社が提示する資料については、応募に関わる検討以外の目的で使用することや、当社の許可なく複製・転載することは出来ません。 ○ 当社からの審査結果通知以降に参加を辞退される場合は、任意の書類によりご連絡ください。 ○ 次のいずれかに該当する場合は、応募を原則無効とさせていただきます。 <ol style="list-style-type: none"> ① 提出期限を過ぎて参加申込書が提出された場合。 ② 提出書類に虚偽の記載があった場合。 ③ 審査の公平性に影響を与える行為があった場合。 ④ 法令に違反すると認められる場合。

14. お問い合わせ先	<p>本案内に関するお問い合わせは、日本語にてお願いいたします。</p> <p>①連絡先：業務本部 流通機器購買グループ TEL092-761-3031（代表）</p> <p>②メール：procurement@kyuden.co.jp</p> <p>※お問い合わせの際は、メールの件名（題名）を必ず「出力制御システムの実用化に向けた実証事業」としてください。ただし、土日・祝日のお問い合わせについては、翌営業日以降のご対応となりますので、予めご了承ください。</p>
-------------	---

以 上